



世界標準債券ファンド
愛称: ニューサミット

世界標準債券ファンド(1年決算型)
愛称: ニューサミット(1年決算型)



投資通貨国の変更について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドの主要投資対象である外国投資信託「ワールド・コア・ソブリン・ボンド・ファンド クラスA」は、2019年8月に、投資通貨国の変更を以下の通り行ないましたので、ご報告いたします。

今後とも、「ニューサミット」ならびに「ニューサミット(1年決算型)」をご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

投資通貨国の変更について



メキシコ



インドネシア



オーストラリア



ロシア



メキシコ



インドネシア



カナダ



インド

当ファンドでは、オーストラリアドル建て債券に2017年9月以降、ロシアルーブル建て債券に2018年5月以降、それぞれ投資してまいりましたが、足元の金利水準や通貨の水準、ファンダメンタルズなどから、投資魅力度を総合的に勘案し、この度、カナダドル建て債券ならびにインドルピー建て債券へ、それぞれ入れ替えることと致しました。

次ページでは、投資通貨国変更の背景や今後の見通しなどについて、「ワールド・コア・ソブリン・ボンド・ファンド クラスA」の運用会社である日興アセットマネジメント ヨーロッパリミテッドからのコメントをご紹介しますので、ご一読いただけますと幸いです。

投資通貨国の変更の背景

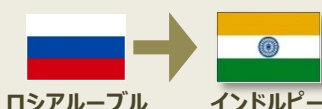


オーストラリアドル

カナダドル

経済モメンタムの強さや通貨バリュエーションから、カナダドルの投資魅力が高いと判断

- ✓ オーストラリアでは、消費の減速や住宅価格の下落を背景とした景気減速がみられることに加え、長期化する米中貿易摩擦や中国の景気減速に伴う資源需要への影響なども、今後の懸念材料となっています。こうしたなか、今年に入り、政策金利が2度引き下げられ、過去最低水準にあることなどから、当面、資金流入は見込みにくいと判断し、オーストラリアドルの売却に至りました。
- ✓ カナダでは、労働市場の堅調さが賃金上昇率とインフレ率の伸びをもたらしていることや、調整が続いた住宅市場に安定がみられることなどが、個人消費需要の拡大につながっています。企業活動は、対米貿易交渉の不透明感から一時的な鈍化も見られるものの、原油価格の安定が石油セクターなどの追い風となっており、企業景況感からも、すでに改善の兆しがうかがえます。今後、米国による鉄鋼・アルミニウム関税の撤廃や、現在遅れている新協定USMCA(米国・メキシコ・カナダ協定)の批准が進展すれば、カナダの輸出と投資を大きく押し上げることも考えられます。
- ✓ こうした経済モメンタムの強さを背景に、カナダ中央銀行は2017年央以降、5回の政策金利の引き上げを行っており、先進国の中で高利回り国の1つとなっています。引き続き、カナダ中銀はタカ派的な姿勢を維持していることや、先進国の中でも実質実効為替レートでみた通貨バリュエーションは魅力的と考えられることなどが、カナダドルの上昇の支援材料になるとみています。



ロシアルーブル

インドルピー

構造改革と政治的安定性、利回り面から資金流入が期待されるインドルピーに注目

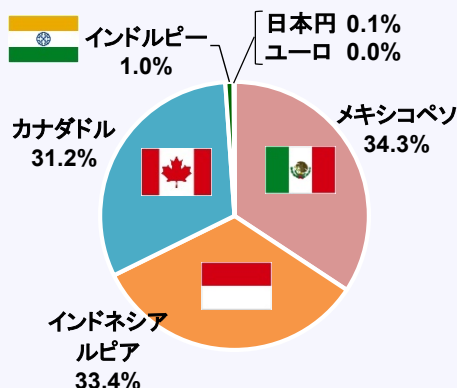
- ✓ ロシアでは、国内ファンダメンタルズの改善傾向などを受け、ロシアルーブルが堅調なパフォーマンスとなったものの、今後については、さらなる成長材料を見出しにくくなっています。加えて、通貨のバリュエーション面での魅力が薄れるなか、今年後半にも、米国による追加経済制裁が行なわれる可能性が残っていることなどもあり、ロシアルーブルを売却いたしました。
- ✓ インドでは、今年5月の総選挙でモディ首相が率いる与党BJP(インド人民党)が圧倒的勝利をおさめ、今後5年間で、さらなる改革が進められる見込みとなりました。慎重な政策実行により、海外からの直接投資の増加とともに資本収支改善が見込まれ、インドへの資金流入につながると期待されます。
- ✓ 構造改革と政治的な安定性により、インドの不透明感は低下しつつあることから、投資対象としてより魅力的となっています。また、足元で利下げが続いたものの、依然として利回り水準は相対的に高く、通貨バリュエーションの面からも、投資魅力が高いと考えます。ただし、製造業PMI(購買担当者指数)は好不況の境目である50超であるものの、GDPIにはやや鈍化がみられることや、周辺地域との地政学リスクが高まっていることから、当面の投資においては、慎重な姿勢で臨む方針です。

上記は、当ファンドの主要投資対象である外国投資信託「ワールド・コア・ソブリン・ボンド・ファンド クラスA」の運用会社である日興アセットマネジメントヨーロッパ リミテッドからのコメントをもとに作成しています。当コメントは、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方等を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

■当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

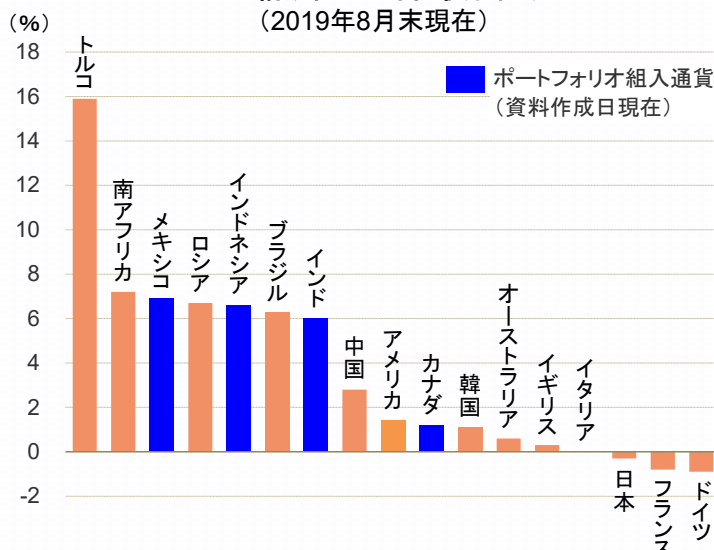
ご参考

当ファンドの通貨別組入比率 (2019年8月末)



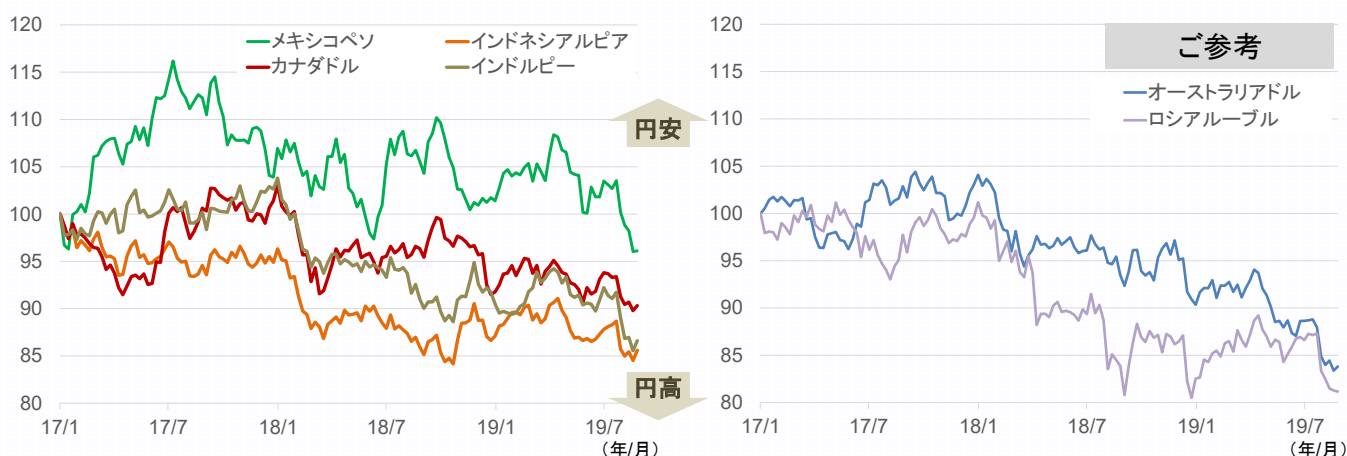
※当ファンドの主要投資対象である外国投資信託の純資産総額比です。
※決済用にアメリカドルやユーロなどの主要通貨を保有する場合があります。
※その他および四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。

G20構成国の3年国債利回り (2019年8月末現在)



※上記の金利と実際の組入債券の金利水準は異なります。
※データ取得の都合上、サウジアラビア、アルゼンチン、EUについては記載していません。

投資対象通貨の推移(対円) (2017年1月第1週末～2019年8月第4週末) グラフ起点を100として指数化



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

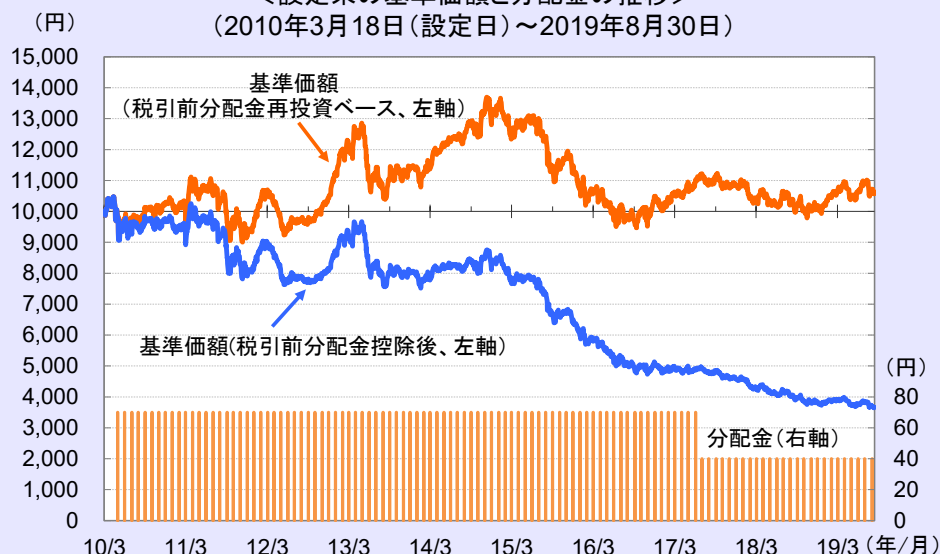
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



「ニューサミット」の設定来の運用実績

＜設定来の基準価額と分配金の推移＞
(2010年3月18日(設定日)～2019年8月30日)



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。
 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

基準価額

＜税引前分配金再投資ベース＞

10,620円

＜税引前分配金控除後＞

3,665円

純資産総額

96億円

(2019年8月30日現在)

分配実績

＜2019年8月＞

40円

設定来合計

7,060円

(いずれも1万口当たり税引前)

「ニューサミット(1年決算型)」の設定来の運用実績

＜設定来の基準価額の推移＞
(2014年6月2日(設定日)～2019年8月30日)



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

基準価額

8,682円

純資産総額

4億円

(2019年8月30日現在)

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称:ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称:ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

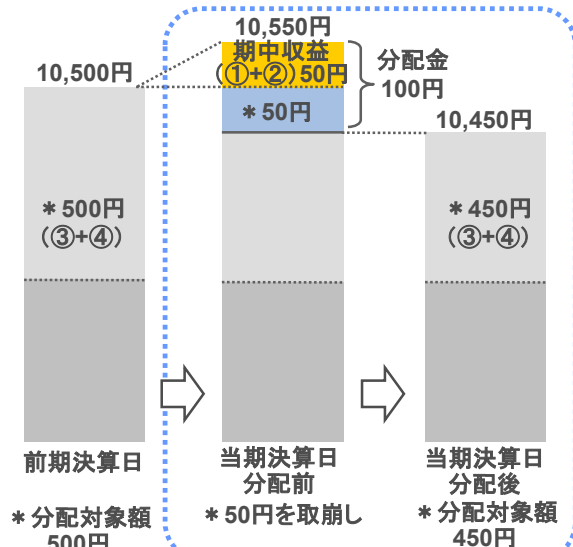
投資信託で分配金が支払われるイメージ



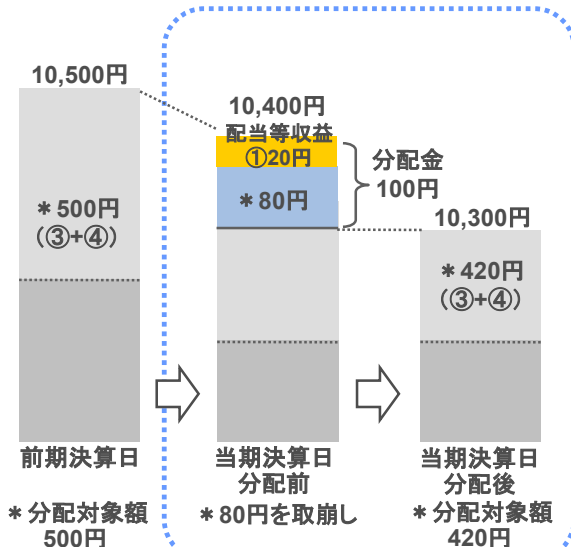
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



前期決算から基準価額が下落した場合

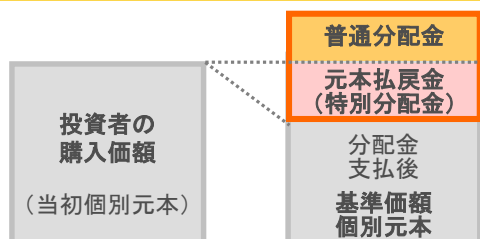


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

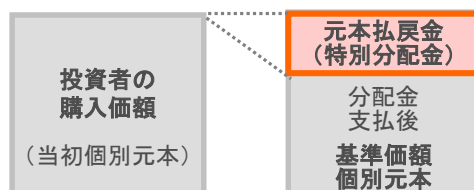
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金 : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金 (特別分配金) : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

■当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

以下では、【ニューサミット】は「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」の内容、【ニューサミット(1年決算型)】は「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」の内容です。記載のない項目は共通の内容となります。

ファンドの特色

1. 国際経済・政治の動向に大きな影響を与えるとみられる国や地域*1の通貨を投資対象とします。

*1 資料作成日現在、G20の構成国・地域とします。投資対象通貨は将来変更となる可能性があります。

2. 投資対象通貨の中から3通貨*2程度を選定し、当該通貨建てのソブリン債に投資します。

*2 市況動向および資金動向などにより、組入通貨数変動する可能性があります。

3. 【ニューサミット】原則として、毎月、安定した分配を行なうことをめざします。

【ニューサミット(1年決算型)】年1回、決算を行ないます。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

●リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

●その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

■当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

以下では、【ニューサミット】は「世界標準債券ファンド／愛称:ニューサミット」の内容、【ニューサミット(1年決算型)】は「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称:ニューサミット(1年決算型)」の内容です。記載のない項目は共通の内容となります。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／債券
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	【ニューサミット】2030年1月17日まで(2010年3月18日設定) 【ニューサミット(1年決算型)】2029年7月17日まで(2014年6月2日設定)
決算日	【ニューサミット】毎月17日(休業日の場合は翌営業日) 【ニューサミット(1年決算型)】毎年7月17日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行いません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・英国証券取引所の休業日・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ロンドンの銀行休業日・ニューヨークの銀行休業日
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕 www.nikkoam.com/ 〔コールセンター〕0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

【ニューサミット】

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

【ニューサミット(1年決算型)】

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

■当資料は、投資者の皆様へ「世界標準債券ファンド／愛称:ニューサミット」、「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称:ニューサミット(1年決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

以下では、【ニューサミット】は「世界標準債券ファンド／愛称：ニューサミット」の内容、【ニューサミット(1年決算型)】は「世界標準債券ファンド(1年決算型)／愛称：ニューサミット(1年決算型)」の内容です。記載のない項目は共通の内容となります。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.24%*</u> (税抜3%)以内 * 消費税率が10%になった場合は、 <u>3.3%</u> となります。 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対し年率1.4332%*(税抜1.35%)程度が実質的な信託報酬となります。 * 消費税率が10%になった場合は、 <u>1.454%</u> となります。 信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率1.1232%*(税抜1.04%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率0.31%程度となります。 * 消費税率が10%になった場合は、 <u>1.144%</u> となります。 受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率などにより変動します。
その他の費用・ 手数料	【ニューサミット】 目論見書などの作成・交付に係る費用および監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。 【ニューサミット(1年決算型)】 目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。